



2019年8月8日

各 位

会社名 太平電業株式会社  
 代表者名 代表取締役社長執行役員 野尻 穰  
 (コード番号：1968 東証第一部)  
 問合せ先責任者 取締役上席執行役員総務管理本部長  
 日下 慎也  
 (TEL. 03-5213-7211)

## 第2四半期業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、最近の業績動向を踏まえ、2019年5月10日に公表した2020年3月期第2四半期(累計)期間(2019年4月1日～2019年9月30日)の業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

### 記

2020年3月期第2四半期(累計)連結業績予想値の修正(2019年4月1日～2019年9月30日)

|                                  | 売上高    | 営業利益  | 経常利益  | 親会社株主に<br>帰属する<br>当期純利益 | 1株当たり<br>当期純利益 |
|----------------------------------|--------|-------|-------|-------------------------|----------------|
|                                  | 百万円    | 百万円   | 百万円   | 百万円                     | 円 銭            |
| 前回発表予想(A)                        | 54,000 | 1,700 | 1,900 | 1,200                   | 63.88          |
| 今回発表予想(B)                        | 59,000 | 3,500 | 3,700 | 2,400                   | 127.75         |
| 増減額(B-A)                         | 5,000  | 1,800 | 1,800 | 1,200                   |                |
| 増減率(%)                           | 9.3    | 105.9 | 94.7  | 100.0                   |                |
| (ご参考)前期実績<br>(2019年3月期第2四半期(累計)) | 47,066 | 2,616 | 2,990 | 2,024                   | 108.12         |

2020年3月期第2四半期(累計)個別業績予想値の修正(2019年4月1日～2019年9月30日)

|                                  | 売上高    | 経常利益  | 当期純利益 | 1株当たり<br>当期純利益 |
|----------------------------------|--------|-------|-------|----------------|
|                                  | 百万円    | 百万円   | 百万円   | 円 銭            |
| 前回発表予想(A)                        | 51,000 | 1,550 | 1,000 | 53.22          |
| 今回発表予想(B)                        | 57,000 | 3,300 | 2,240 | 119.22         |
| 増減額(B-A)                         | 6,000  | 1,750 | 1,240 |                |
| 増減率(%)                           | 11.8   | 112.9 | 124.0 |                |
| (ご参考)前期実績<br>(2019年3月期第2四半期(累計)) | 44,980 | 2,796 | 1,631 | 87.13          |

### 【業績予想の修正の理由】

2020年3月期第2四半期(累計)の業績(連結・個別共)は、売上高につきましては、火力他補修工事が増加したことなどにより前回予想よりも増加となる見込であります。

利益面につきましても売上高の増加に加え、補修工事部門において、施工効率の向上、コストダウン推進による原価低減を図ることなどにより、当初の予想を上回る見込であります。

なお、2020年3月期通期の業績予想につきましては、建設需要の拡大および人手不足による人件費の高騰など、第3四半期以降の当社グループを取り巻く経営環境が依然不透明な状況にあるため、業績予想を据え置いております。

※本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

以上